

Study Quest – ルターの宗教改革確認問題・初級編

I. 宗教改革について解説した以下の文章の（ ）内の①～⑤に当てはまる適切な用語を記入してください。

ローマ教皇レオ 10 世によって「サン＝ピエトロ大聖堂の建築費用を集めるため」という名目で始まった（① ）の販売に対して強い批判をしたのが、ドイツのヴィッテンベルク大学の神学教授であったマルティン＝（② ）でした。

（②）は 1517 年 10 月 31 日にヴィッテンベルク城内の教会の門扉に（③ ）を公表し、これが宗教改革の始まりとなったと言われています。

1519 年に行われたライプツィヒ論において（②）は「人は善行ではなく、信仰によってのみ義とされる」（④ ）説と聖書の教えのみに従う（⑤ ）主義の立場を取りましたが、教皇の権威を否定したことが理由となって、（②）は破門されてしまいました。

II. 16 世紀のヨーロッパにおける各階級の蜂起や宗教戦争について解説した以下の文章の（ ）内の⑥～⑧に当てはまる適切な用語を記入してください。

1522 年には騎士戦争が始まりますが、すぐに鎮圧されてしまいました。

ルターの宗教改革を支持していた神学者トマス＝ミュンツァーを指導者とした農民達は、1524 年に農奴制や領主制の廃止を訴える「12 ケ条の要求」を掲げて反乱を起こし、（⑥ ）戦争が始まりました。

そして 1545 年に（⑦ ）会議で旧教側が結束した事を契機として、翌年の 1546 年には旧教と新教の間で（⑧ ）戦争が始まってしまいました。

問題はまだⅢまで続きます。

Study Quest – ルターの宗教改革確認問題・初級編

Ⅲ.以下の2つの文章①・②の正誤として適切なものを選択肢ア～エの中から1つ選んでください。

①アウクスブルクの宗教和議では個人の信仰の自由が認められた。

②アウクスブルクの宗教和議では諸侯にカルヴァン派とルター派を選択する自由が与えられた。

ア：①正 ②正 イ：①正 ②誤

ウ：①誤 ②正 エ：①誤 ②誤